

あなたの本棚



新しい本の中から

2月

『父の四千冊』ラグナル・ヘルギ・オウラフソン/作品社/024.9 枳

出版社を経営していた父が他界して8年。著者は、父の蔵書四千冊の整理という一大事業によろやく手をつけた。大量の蔵書と向き合う日々は、やがて著者を思わぬところへと連れていき…。書物と喪失をめぐるメモワール。母が実家を引き払うことになったのをきっかけに、弟と作業をはじめた著者は、在りし日の父との思い出の中に何を発見したのでしょうか。



『巨人のノート』

キムイッカン/かんき出版/007.5 枳

「記録」は、自分がぶつかった壁を乗り越えるための最強の武器! 記録を自分の成長の踏み台にするための活用法から、自分の心の奥底に潜む欲求と本心を見つけ出す方法に至るまで、記録のさまざまな使い道を解説する。

『苦痛の心理学』

ポール・ブルーム/草思社/141.6 枳

ホラー映画、激辛料理、過酷な登山、SM…。本来良くないはずの体験から人が喜びを得る場合があるのはなぜか。人が苦痛を求める理由を科学的に解明する、「逆説的幸福論」。

『呪術と科学の有職故実図鑑』

八條忠基/平凡社/162.1 枳

物の怪、怨霊、占星術、陰陽師、呪符、天文道、暦道、年中行事…。宗教と科学が渾然一体であった貴族社会の精神世界を網羅。平安時代以降、千年以上もの長い間、日本人が重んじた呪術と科学を概説する。

『昭和界限』

朝日新聞フォトアーカイブ/朝日新聞出版/210.7 枳

新聞社のカメラマンが撮影してきた膨大なフォトアーカイブより、昭和の暮らしやカルチャーをとらえた名作をセレクト。人々の暮らしと時代の熱気を写真で振り返る。

『山の仕事ガイドブック』

松見真宏[編著]/学芸出版社/366.2 枳

山の仕事は多様でおもしろい! 登山ガイド、山岳医、猟師、登山アプリのプロダクトマーケター、山岳写真家、山の漫画家…。山に関わる仕事を広く取り上げ、30人の現役の仕事人が仕事の実際を赤裸々に綴る。

『中高年シングル女性』

和田静香/岩波書店/367.2 枳

あらゆる社会保障や支援の狭間にこぼれ落ちてしまう、「透明」な存在とした中高年シングル女性。仕事や住まい、お金の悩みから、老後の不安、人間関係まで、多くの当事者女性たちの声とリアルを伝える。

『ぼけてもいいよ』

村瀬孝生/西日本新聞社/369.2 枳

時代が変わっても老いが深まったお年寄りの振る舞いは奇想天外、悲喜こもごも。「ぼけ」への漠然とした不安が和らぎ、見方が変わる介護エッセイ。

『〈図説〉韓国食卓の文化史』

チュヨンハ/原書房/383.8 枳

韓国では、なぜあぐらをかいて食事をするの? なぜ箸とスプーンを一緒に使うの? 韓国の食習慣にみられるさまざまな特徴について、「食の人文学者」が豊富な史料をもとに解き明かす。図版も多数収録。

『名画のインテリア』

小柳由紀子/創元社/383.9 枳

宝石キャビネットやタペストリー、中世やロココの室内など、インテリアにまつわる60の絵画とその背景にある歴史文化を、美術史家が解説。当時ならではの家具から、生活文化に迫る。

『新・解きたくなる数学』

佐藤雅彦/岩波書店/410 枳

教育番組「ピタゴラススイッチ」制作メンバーが作った、論理的思考が身につく数学問題を収録。「倍数と約数」「対称性」「幾何」「存在定理」などを魅力的な写真とグラフィックで表現した、全25問を収録する。

『薬膳せいろ』

山田奈美/朝日新聞出版/498.5 枳

疲れやすい、消化不良、肩こり・腰痛、むくみ…。冷えからくる不調を、せいろの蒸し料理で改善。体を温める食材、血を増やす食材、血を巡らせる食材で作る、おいしくてかんたんレシピ100品を紹介する。

『左利きさんのかぎ針編みの教科書』

佐野純子/日東書院本社/594.3 枳

左利きの人に向けて、かぎ針の持ち方から応用的な編み目記号の編み方までを、写真で丁寧に解説。コースター、あみぐるみ、シュシュなどの作り方も掲載する。

『粥百選』

高梨尚之/東京書籍/596.3 枳

精進料理の禅味と中華料理の滋味の共演。精進料理のお粥と中華粥のお粥のレシピ100選を収録。さらに、それぞれに合うおかずを10品ずつ紹介する。精進、中華それぞれの「基本の白粥」の炊き方も詳述。

『おうちで育てるキノコBOOK』

深町貴子/NHK出版/657.8 枳

キノコはおうちでライフスタイルに合わせて育てられる! キッチンや玄関で楽しむ菌床栽培、ベランダや軒下で育てる原木栽培のコツを紹介する。キノコと野菜だけのお手軽レシピも掲載。

『かわいいクレパス画レッスン』

Lily attic/河出書房新社/725.4 枳

日本発祥のオイルパステル「クレパス」を使用した絵の描き方を解説。少ない色数で描けるパン、色をブレンドして表現する深い海の風景など、初心者でも楽しく描けるモチーフを紹介。

『茶の湯の名物裂総覧』

鈴木一洋/淡交社/753.3 枳

伝来の名品や古文献を元にした膨大な調査研究の成果。約1600項目の名物裂の名称と情報をリストで網羅。エッセイや約120点のカラー図版も併載する。

『子どもが野球を始めたら読む本』

上原伸一/ベースボール・マガジン社/783.7 枳

野球を始めた子どもを持つ親は、どんなことを知っておけばいいのかわからない。成長期の子どもに本当に必要なものから、食の大切さと体づくり、道具選び、女子野球、お金のことまで、7人の賢者にヒントを聞く。

『安全水泳大全』

藤本秀樹[編著]/東洋館出版社/785.2 枳

自然水域での安全に必要な知識・態度・判断・泳法をはじめとした、命を守るために役立つ総合的なサバイバル水泳力を解説する。安全水泳を広げる取り組み、安全水泳普及への提案も掲載。

『作家とお風呂』

平凡社編集部[編]/平凡社/914.68 枳

さて、ひとつ風呂浴びようか。俵万智「久しぶりの銭湯」、さくらももこ「底なし銭湯」、古川緑波「苦笑風呂」、太宰治「温泉」、浅田次郎「混浴の思想」など、作家が綴ったお風呂にまつわる48篇を収録。

『ダディ・ロング・レッグズ』

ジーン・ウェブスター/早川書房/933 枳

孤児院に暮らす18歳のジルージャは、作文の才能を買われて、顔も知らない紳士から大学進学への援助を受けることに。条件は、月に一度彼に手紙を書くこと…。アメリカの古典小説。坂本真綾・上白石萌音のエッセイも収録。

『アウシュヴィッツの恋人たち』

ケレン・ブランクフェルド/東京創元社/936 枳

23歳で強制収容所に移送されたツイッピ。家族を殺害され、同じ収容所に到着した16歳のダヴィド。初めて会った瞬間からふたりは恋に落ち、命がけの逢瀬を重ねる。解放後、ツイッピは再会を約した地に向かうが…。

『死者たち』

クリスティアン・クラハト/河出書房新社/943 枳

1932年。甘粕正彦により、日独合作映画の制作が始動した。若き映画監督エミール・ネーゲリは日本に送り込まれる。映画に野望を託すふたりの男の欲望は、やがて国家と美の危うい結託に呑み込まれていく。

『拝み屋のおばあちゃんと僕』

五十嵐大/双葉社/F 枳

母が突然失踪し、櫻井蒼は青森に住む祖母のもとへ引越すことに。「拝み屋」と呼ばれる祖母の正体は、鋭い観察眼と冴えわたる推理で人々の悩みを解き明かす町の名探偵だった。

『龍の守る町』

砥上裕将/講談社/F 枳

魚鷹が見守る町で、秋月龍朗は最高の消防士だった。5年前のあの日、濁流が町と彼の心に、癒えない傷跡を刻むまでは。現場を追われ辿り着いた指令室。炎の中から命を救ってきたその手で、男は今、受話器を握る。

『じゃあ、これは殺人ってことで』

東川篤哉/光文社/F 枳

日本最大の犯罪都市・烏賊川市では、今日もあちこちで事件が発生。密室、アリバイ、人間消失。犯人も被害者も探偵も、どこか抜けていて大事なところでツメが甘くて…。ユーモア本格ミステリ。

図書館のホームページで蔵書検索や本の予約ができます。

また、登録された方にはメールで新着本をお知らせする「新着案内メール」を配信しています。

※メールアドレスを変更された場合はご自身でホームページより変更手続きをお願いします。

